

# 中国労働者の現状を知り、 日中労働情報フォーラム へ加入しよう



日本と同じ東アジアに位置する中国は今や世界第2位の経済大国です。そして、多数の日本企業が中国に進出し、その工場で中国の労働者が働き、彼らの作った製品を私たちが消費しています。中国の労働者は最近活発にストライキなど闘争を行い、賃金や労働条件を向上させています。私たちはそうした中国の労働者の現状をどれだけ知っているのでしょうか？日本政府はかつて侵略した中国と再び尖閣諸島の領有権や歴史認識を巡って厳しい対立を繰り返しています。日中労働者が互いに知り合い、連帯を深めることが今こそ求められています。日中労働者情報フォーラムに参加して中国労働者の状態を知り、両国労働者の連帯を発展させていきましょう。

## <会の目的>

本会は、中国における労働者の状況、労働運動の状況、日本における中国人労働者の状況などに関する情報を共有し、中国労働者に関する理解を深めることによって、日中友好、日中労働者階級の友好と連帯をはかることを目的とする。

## 労働者の国際連帯のために



## フォーラムの事業と活動

- (1) 中国における労働者の状況、労働運動の状況に関する情報の収集、交換
- (2) 中国労働事情に関する研究、学習
- (3) 日中労働者の相互理解を深めるための交流
- (4) ウェブ・サイトの運営、会報の発行、出版活動
- (5) 国内外の同趣旨の組織との連携
- (6) その他目的を達成するために必要な事業

## 日中労働情報フォーラム

### <連絡先>

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2  
全港湾気付 「日中労働情報フォーラム」  
ファックス 03-3733-8825  
メール info@chinalaborf.org  
ホームページ <http://www.chinalaborf.org>  
郵便振替口座 00160-4-728652  
<名義> 日中労働情報フォーラム

# 日中労働情報 J C L I F フォーラム

## 入会のお誘い



# あなたも会員に

是非会員になってください。設立趣意書ならびに会則（ホームページに掲載）に賛同する人は誰でも会員になります。年会費は3000円です。会員になれば、会員同士の情報交換が行えます。会のイベントには参加費無料で参加できます。また、賛助会員の制度もあります。会を支えてください。1口年5000円です。

## ホームページには中国の労働事情が満載

日中労働情報フォーラムのホームページには、中国の労働事情を掲載しています。中国労働問題の情報収集については、現在3つのルートで行われています。ひとつは、人民日報の日本語ウェブ版である人民網の中から

労働問題に関する記事の要約をホームページに掲載しています。

もうひとつは、中国語の新聞から中国の労働争議、とりわけ日系企業が起こした労働問題についての情報をホームページに掲載しています。さらに日本での中国人研修生問題などを取り上げていく予定です。中国の労働問題を扱っている他の団体とのリンクも充実していきます。

<http://www.chinalaborf.org>



## 日中労働情報フォーラム設立趣意書

日本と中華人民共和国（中国）は、一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有しています。かつて日本は、中国に侵略し、虐殺、破壊、略奪を行い、中国国民に重大な損害を与えました。その責任を痛感し、深く反省し、1972年に日中国交正常化が図られました。いまや日中両国の交流は、あらゆる分野で発展しています。日本の最大の貿易相手国は、いまやアメリカではなく中国です。これからの日本を考える場合、中国との関係を抜きに考えることはできません。

日本と中国の労働者の交流は、日中国交正常化以前から交流を築いてきた労働組合を中心に1974年に日中労働者交流協会が設立されてから、本格的に開始されるようになりました。同協会は、日中両国労働者の人事交流、労働者組織の運動経験の交流、資料文献の交換、学習を通じて日本労働運動の階級的発展をはかり、日中友好、両国労働者階級の友好と

連帯の強化推進をはかることを目的にしています。日中関係が多面にわたり、盛んに交流が行われるようになった現在、日中労働者の相互訪問を軸とした交流は一定の役割を終えたと言えます。今後は、日中労働事情に焦点をあてた労働者交流の継続をはかることが必要です。

当フォーラムは、幅広く、中国における労働者の状況、労働運動の状況、日本における中国人労働者の状況などに関する情報を収集、交換、共有し、中国労働者に関する理解を深めることによって、日中労働者階級の友好と連帯をはかります。日本の労働者のみならず、中国労働事情に関心のある研究者、中国と交流関係がある方々に参加をいただき、日中労働者の相互理解をはかり、日中友好交流を深化し、両国の平和と繁栄に寄与したいと考えます。

2013年6月1日

## 入会申込書

私は日中労働情報フォーラムの設立趣旨書ならびに会則に賛同し、同会への入会を申し込みます。

20 年 月 日

ご氏名

ご住所

郵便番号

メールアドレス

会員メーリングリスト登録

可

不可

\*このページを切り取って、事務所まで送ってください。  
また、ホームページから入会することもできます。